

キュウリ・観察日誌 (かんさつにっし) ② 【4年生】

桐朋学園小学校・生活科

4年生のみなさんには、これまで『生活科だより』で、「キュウリの話・植え付け」「観察日誌①」について、かんたんにしょうかいしてきました。おたより、読んでくれたかな？

さて今回も、キュウリがすくすくと成長しているようすを「観察日誌②」としてとどけたいと思います。ぜひ、今回もみなさんに読んでもらい、キュウリの成長を身近に感じてもらえるとうれしいです。

1. 大きくなってきたので、支柱に苗を括くくりました

4月25日(土)の植え付けから約1か月。キュウリは順調に成長しています。生命力の強さを改めて感じるとともに、早く、みんなに直接お世話をしてもらいたいな、と思っています。

5月15日(金)には、順調に大きくなってきたことから、自分の重さにたえられなくなり、上にのびていけない苗がふえてきたので、茎(くき)を支柱にビニタイでくくり、最後に、『木酢液(もくさくえき)』を苗にかけました。

学校が始まったら、みなさんに続きをやってもらいたいと思っています。よろしくね。

※木酢液(もくさくえき) … 炭(すみ)をやくときに発生するけむりを冷やして液体(えきたい)にしたもの。液体の色は茶色で、燻製(くんせい)のような香りがします。

土中の微生物(びせいぶつ)の活性化、害虫(かいちゅう)からのひがいを予防するなどの効果があります。



2. 定点観察 (ていてんかんさつ) しています

植物(しょくぶつ)などの成長や変化(へんか)をしらべるときの方法(ほうほう)の一つとして、同じものを同じ場所から観察(かんさつ)することを、「定点観察(ていてんかんさつ)・定点観測(ていてんかんそく)」などと言います。

これを行うことで、前よりも大きくなったり、数がふえたりしているなどの変化が分かりやすくなります。

写真だけだと分かりにくい面がありますが、よく見て、どんなふうに変化し、成長しているのかをくらべてみてください。

4月25日(土)
キュウリの苗を、畝へ植え付けました

まず、畝をマルチングした後、苗を一つずつ、ていねいにポットから外して、畝に植え付けていきました。最後に、苗が上に向かってのびるための助けとなる支柱を立てて、くくりました。

よく見ると、双葉がまだ元気に生えていて、その上に小さな本葉が 2枚、生えていますね。これからの成長が楽しみです。



5月5日(火)
双葉が枯れて、本葉が育っています

植え付けから10日後のようすです。双葉が枯れただけでなく、植え付けたときに元気だった本葉も1まい、枯れています。

これは悲しいことではなく、役目を終えた葉は、次の葉に生命のバトンタッチをし、新しい本葉がどんどん育っていくのです。

この日の元気な本葉は、2枚でした。



5月12日(火)
丈(たけ)ものび、本葉がふえています

前回の写真から1週間後のようすです。さて、前週とくらべて、どんな変化が見られますか？

- ・前回、枯れ始めていた本葉の姿がほとんど見られません。(完全にしておりました?)
- ・新しい本葉が 4枚 にふえて、葉のサイズも大きくなっています。
- ・苗の丈(たけ)ものびています。
などなど





5月19日 (火)

この一週間で、一気に成長した感じです

タイトルにも記したように、この一週間で苗は
見ちがえるくらいに成長しました。

前週とくらべて、どんな変化が見られますか？

- 丈が前週とくらべ、約2倍になりました。
- 本葉の数が 8枚。気づいた人もいるかもしれませんが、一週間ごとのふえ方が倍数になっています。さて来週はどうなるかな…？
- 前週にはなかった「つる」が、この苗にも生えてきました。 などなど

3. 【速報】^{そくほう}花がさき始めました

19日 (火)、定点観察している苗のようすを観察した後、別の苗を見てみると、なんと、いくつかの苗にお花がさいていました。黄色いかわいい花で、思わず見とれてしまいました。

さて、クイズです。下の4枚の写真には、「雄花 (おばな)」と「雌花 (めばな)」の両方が写っていますが、雄花と雌花のちがいがわかりますか。答えは、25日 (月) のオンライン授業 (じゅぎょう) でお話しします。お楽しみに…。

【ヒント】 花の付け根のところをよーく見てみてください。小さな小さなキュウリらしきものが見えるのが…🍷

